

日本医師会新型コロナワクチン速報【第5号】

新型コロナウイルスのワクチンに関する現時点における確定情報を速報いたします。必要とされているにもかかわらず不確定な情報については、確定され次第ご案内いたします。

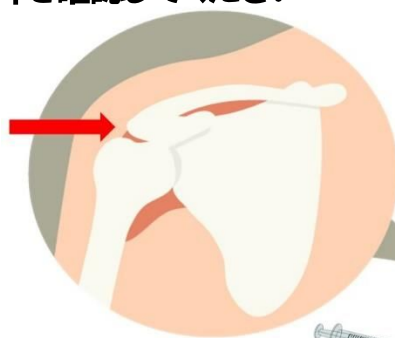
【目次：第5号】

1. 筋肉注射について

1. 筋肉注射について

- ・ 注射部位は三角筋の肩峰より2～3横指下中央の位置です。
- ・ 三角筋をつままず、広げて圧迫固定します。皮下組織が手繰られて厚くなりますと針先が三角筋に届かなくなります。
- ・ 注射針を皮膚に対して斜めに刺入している報道が見受けられますが、注射針は必ず直角に刺入してください。
- ・ 刺入れの深さは体型により13mm～20mmが目安です。
- ・ シリンジ陰圧確認を行わないことで、筋肉組織損傷による免疫獲得減弱を回避します。
- ・ 神経損傷を避けるため、刺入時に異常の訴えが無いことを確認した後にワクチンを三角筋に注入します。
- ・ 抜針後は軽く圧迫するだけで大丈夫です。揉まないでください。

① 肩峰を確認してください



筋肉注射の手技

② 3横指 位置をずらしてください



③ 逆流を確認している報道が見受けられますが皮膚をつままず、逆流を確認しないで、適切な深さで、接種してください

参考動画：日本プライマリケア連合学会 https://youtu.be/1vEFDi_KAxU